

第743回

称名寺

中世の東日本で仏教文化の拠点となった称名寺は、鎌倉武将・北条実時が創建した金沢北条一門の菩提寺です。山号を金沢山（きんたくさん）と称し真言律宗のお寺です。実時は書物や学問を学び金沢文庫の創始者です。



◇参加者10名

（敬称略）

船坂 栄一、川崎 勝弘、高橋 武久、南 健輔、多田 晋、小池 由美子、山内 浩司、弘海 愛子、保田 憲一、景山 康二

<催行日>

令和7年

4月16日（水）

Cコース

天候（快晴）



阿字ヶ池と中之島・反り橋・平橋



北条実時の墓

<コース>

○金沢文庫駅

○称名寺

○市民の森

○北条実時の墓

○八角堂

○金沢文庫駅



八角堂



称名寺山門

<担当幹事>

多田 晋（記）